

英文が書けるようになる学習法について

2021.8.19(木)

英作文の問題

次の日本語を英文で書きなさい。

「もし明日晴れたら、私は友達の一人に私と一緒に泳ぎに行ってもらおうつもりです。」

英文で書けますか。

次の文法や語法を知っていれば書けます。難しい単語などひとつもありません。

接続詞ifの使い方（副詞節における現在形の未来代用）

使役動詞haveの使い方（第五文型のしくみ）

go ~ing やone of ~の使い方

いろいろな表現をパターンプラクティスで練習を積み重ねて覚えて…などしていたら、いろいろな複雑な英文は書けません。365日英語だけで生活していたら別ですが…

日常的には日本語で生活している限り、いろいろな英文の表現ができるようになるには、英語の規則を利用して、論理的に英文を組み立てていくしか「手」はありません。

接続詞ifの学習プロセス

例えば、接続詞ifを使った表現ができるようになるために、次のような構文の学習をします。

接続詞ifを含む文について、

- 0 文（従属複文）しくみの解説
- 1 英文和訳（構文を読み取って英文の”意味”を理解する）
- 2 整序英作文（与えられた単語を使って英文を組み立てる／1語補足問題）
- 3 英作文（与えられた構文を使って英文を組み立てる）
- 4 英作文（和文英訳／構文を自分で設定して英語で表現する）
- 5 条件英作文（表現内容も構文も語句も自分で設定して英語で表現する）

if節が前置の場合と後置の場合について学習します。 → 教材サンプル

使役動詞haveの学習プロセス

例えば、使役動詞haveを使った表現ができるようになるために、上で紹介した接続詞ifと全く同じプロセスで構文の学習をします。

すべての文法項目は、上で紹介したようになステップの統一フォームで学習します。これらのフォームは、入試や学校の定期テストの出題形式の主要なものだからです。

また、使役動詞haveは単独で学習するのではなく、call, make, let, helpなどの第五文型を作る動詞といっしょに学習します。

同じ文のしくみを使って、それぞれの意味に応じた表現を使い分けることができるようにするためです。

使役動詞の学習教材サンプルはこちらからご覧になれます。 → 教材サンプル

英作文の問題の答

なお、冒頭の問題の答は次のようになります。

If it is fine tomorrow, I will have one of my friends go swimming with me.

【注1】 if節内の動詞が現在形になっていることに注意しましょう。

「副詞節における現在形の未来代用」というルールによるものです。

【注2】 go swimming の形に注意しましょう。慣用表現と覚えておいていいと思います。

to swimとしないようにすることが大切です。

【注3】 goは原形不定詞です。VOCの文型でVが使役動詞になる場合はCは原形不定詞になるというルールによるものです。

英文が自在に作れるようになる数専ゼミの英語教室です。

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp